

南アルプス市 平成 24 年度

事務事業マネジメントシート (兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 25 年 3 月 15 日作成

事務事業名	『H24新規』白根カエデ倒木回避支援事業			所属部局 教育委員会 所属課室 文化財課 所属担当 文化財	単位番号 2012-999021			
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業				課長名 伊東 仁			
					担当者名 沢登穂美			
基本政策	基本 計 画 体 系	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目 会計 01 一般	名称 款 目 04 05	項 目 020	細目 17	
		25	文化づくりの推進					
		39	歴史・伝統文化の振興					
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)			法令根拠 南アルプス市文化財保護条例				
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)							
事業の内容 事務事業の概要	事業の内容：期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容を記載。 県指定天然記念物「白根のカエデ」は年々老木化てきており、倒木する危険性が高い。 樹木保護と倒木回避のため既存の支柱を移設し木を保護する事業				事業費の主な内訳（24年度 決算見込）			
	項目(細節) 負担金補助及び交付金		金額(千円) 55	項目(細節) 負担金補助及び交付金		金額(千円) 55		
						計 55		

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

(1) 活動	
24年度活動実績	文化財所有者の行う倒木回避のための枝条移設工事に係る経費を補助する。(総事業費の50%を県、25%を市で補助)
25年度活動予定	
(2) 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	
県指定天然記念物 白根のカエデ	
(3) 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
地域の象徴として古来から守り伝えられてきた天然記念物を次代へ引き継ぐことが出来る。	
(4) 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
地域の歴史や自然を守る心の醸成	

(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 支柱移設数	本
イ	
ウ	
(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 県指定天然記念物	本
イ	
ウ	
(7) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 合併後木が樹勢を保った年数	年
イ	
ウ	
(8) 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 文化財伝統芸能の保護や継承の市民の満足度	%
イ	

(2) 事業費 - 指標の推移

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間 トータル コスト	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円						
		事業費計 (A)	千円	0	55	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数 延べ業務時間	人 時間						
		人件費計 (B)	千円	0	0	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	0	55	0	0	0	0
活動指標		ア イ ウ	本		2.0				
対象指標		ア イ ウ	本		1.0				
成果指標		ア イ ウ	年		9.0				
上位成果指標		ア イ	%		38.0				

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか？	県の天然記念物巡回員が毎月点検を行っているが行くたびに樹勢が悪く弱っている報告を何回もされた。それを受け県の担当者と樹木医と市の担当で現地を確認し今後の方針として樹勢回復事業を行うことにした 自然破壊や異常気象等の影響により天然記念物は深刻さを増している
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか？また、今後の予測は？	
③ 事務事業に対する関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか？	個人所有であるが、長年地域の象徴として守り伝えられてきたカエデを次代へ引き継ぐために支援をしてほしい

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?		<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過 (取り組みしていない場合はその理由)		日常管理のみ
③ H 24年度に実施した改革改善の内容		

事務事業名	◇H24新規◇白根カエデ倒木回避支援事業	所属部	教育委員会	所属課	文化財課
-------	----------------------	-----	-------	-----	------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 地域の象徴として古来から守り伝えられてきた文化財は地域の大切な資源といえ、地域文化振興となる
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 カエデは個人の所有であるが、行政として指定した以上、支援しなければならない。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 カエデの樹勢が保護されていれば継続する必要はない
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 樹木医の判断の元行われている
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 枯れて消滅してしまう <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 処置を行えば終了となる
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 樹木医の判断の元行われている
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 所有者からの申請、実績報告の確認提出、県への進達など、書類上の最低限の事務が主であり削減の余地はない
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 個人所有であるが、指定文化財になっているので市民共有の財産となる

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	年々老朽化しているカエデを維持していくためには、地元住民の支援や協力が必要。カエデは昔からの財産として誇りに思う心と後生に伝えて行く心の醸成が計られていかれると思う
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果)	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	コスト水準				削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
コスト水準																				
	削減	維持	増加																	
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																				
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																				
(2) 改革改善案について	(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策																			
	(5) 事務事業優先度評価結果																			
	成果優先度評価結果																			
	コスト削減優先度評価結果																			